

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

・希望ヶ丘東地区は、希望ヶ丘駅北側一帯の南斜面丘陵地を中心とした地域であり、何本もの谷戸筋が複雑な地形を構成し、戸建て住宅と集合住宅が混在しています。現在は約8,000世帯が暮らし、子育て中の世代の占める割合が多く、「みんなで築く生き生き活力のある街」をスローガンに、子どもから高齢者までいつでもみんなが「助けあい」「支えあい」「見守り」「ふれあい」、いつまでも安全に安心して暮らせる地域を目指しています。

・二俣川ニュータウン地区は、区中西部に位置し、神奈川県警察運転免許センターと保土ヶ谷バイパスの間の丘陵地帯を開発して生まれたニュータウンと、その周辺の地区で構成され、開発から50年を経ています。現在は約5,000世帯が暮らし、その9割を戸建て住宅が占めています。少子高齢化が進んでいますが、「住んでよかったと思える街」をスローガンに、地域のつながりを大切にして、若い世代も巻き込みながら、幅広く顔の見える関係を築き、お互いを尊重し、気かけながら、自分らしくいきいき暮らしていけるまち、「ふるさと」と呼べるまちを目指しています。

・コロナ禍では、ケアプラザの貸室や地域の活動が中止する事もありましたが、現在のケアプラザはそれぞれの地域が目指す姿の実現のために寄り添い、何をすべきか、どのような方法で行うのか、優先順位はどうかなどを住民の皆様と一緒に考え事業運営をしていきます。地域における各種会議（地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等）や地域行事（今宿音楽祭、今宿ふれあい演芸会、二俣川ニュータウン福祉祭等）等に参加し、常に地域の皆様や団体との顔の見える関係づくりを積極的に進めていきます。

・地域やケアプラザを拠点として活動しているボランティア団体や活動団体は高齢化してきており、その団体が活動を継続できるように持続可能となる支援や新たな参加者の発掘へと繋がる自主事業を実施することを心がけていきます。

・認知症の正しい理解促進のため、認知症サポーター養成講座や講演会等の開催による普及啓発に努め、認知症になっても、当事者や家族が安心して生活を送れるよう、地域や関係機関とのネットワーク構築を図ります。

・高齢者のみならず、障害関係および子ども・子育てに関する幅広い相談にも対応しており、専門機関に的確につなぐ中継点の役割をケアプラザは担っていきます。

・公共施設の職員として法令遵守に努め、業務に関わる最新の正確な情報を職員間で共有します。また常勤、非常勤を問わず、資質向上を図るため外部研修等に積極的に参加するとともに、外部研修で得た内容を職員間で共有し、業務に反映するように努めます。

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	福祉・保健分野以外の活動団体、民間企業に福祉・保健への関心を向けるよう働きかけ、連携・協力の方策を検討します。
■	□	フレイル状態や要支援の方が気軽に利用しやすい場として、ケアプラザ入口近くの情報ラウンジにサロンを新設します。
□	■	保育園や幼稚園、障害支援施設等と連携した講座や教室、子育て世代に向けた事業を通して、ケアプラザの機能について様々な年代に向けた周知を図っていきます。
■	□	引き続きエンジョイ今宿にてエンジョイ親子ヨガを開催します。平日の参加が難しい親子や家族向けに、日曜日に新しい事業を開催します。
■	□	地域住民や団体、サロン等に向けて、認知症に関する講演会や認知症サポーター養成講座を、ICTを活用したり、近隣の介護施設等と連携・協力したりして開催します。また、認知症の当事者も参加しやすいサロン等をケアプラザから始めていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

希望が丘東地区まちづくりネットワークや二俣川NT福祉懇談会、民生委員児童委員協議会、地域のボランティア団体・サロン等に参加し、関係機関との連携強化や情報提供、地域課題の把握に努めました。

子育て世代への講座開催や発達障害児の保護者支援、保育園児と高齢者の交流会、障害者施設との協働による講座開催、近隣の保育園や高齢者施設等との連携を通じて、多世代交流や居場所づくりに積極的に取り組みました。更に、地域住民の買い物や移動手段確保のため、移動販売やおでかけシャトル事業の利用促進等を図りました。

地域資源の有効活用と人材育成を意識したコーディネートを行い、新たにハンドマッサージ、手芸、子育て支援などのボランティアを発掘し、エンジョイ今宿など活躍の場を広げました。

認知症への理解促進と支援体制の強化を図るため、啓発活動や情報提供に力を入れ、若年性認知症当事者の講演会映像の上映会やチームオレンジの活動紹介を行いました。認知症の当事者とその家族へのサポート体制の拡充や支援の場として、「今宿ほっとなごみサロン」を開設しました。運営にあたっては、企画段階から話し相手のボランティアに参加してもらい、ボランティアの意見を尊重することで、ボランティアがやりがいをもって活動できるような場所づくりを目指しました。

□ 区からのコメント

・「エンジョイ今宿」は本地域ケアプラザの主な事業として様々な試行の場にもなっていると考えられます。参加層を見ながらケアプラザの周知をされるなどの試みも見られました。引き続き安定した事業運営と今後の更なる発展に期待しています。

・地域に根差した活動を心がけていると感じます。これまでの実践を共有しつつ、地域と協働した体制づくりが深まっていくことを期待します。今後は地域特性から、チームオレンジ事業等で、地域の方が参加したいと思える内容、場所を検討し、より幅広く進めていけることを期待しています。

・引き続き安定的な施設運営を行うため、職員を人的資本と捉え、所長のリーダーシップのもと、相談体制の整備や人材育成の取組を進め、職員一人ひとりが働きやすい職場環境の更なる改善に努めてください。

令和7年度 横浜市今宿地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公共施設を管理・運営する職員として自覚を持ち、法令遵守に努め、相談対応などにおいて、公正・中立な立場で業務にあたります。そのために職員の行動基準を再確認するなど、常勤職員・非常勤職員にかかわらずOJTを基本に資質の向上に努めます。	他施設の事故事例や日々のヒヤリハットを職員全員で共有・活用するとともに、定例会等で注意喚起し、事故防止に努めます。また、個人情報を取り扱う責任の重さを自覚し、緊張感をもって仕事に取り組みます。
実績	横浜市の公設施設の管理・運営者として、法令を遵守し、一人ひとりの職員が、利用者や他の事業者から不信を招くことがないよう、公正・中立性をもって対応しました。 日ごろから、今宿地域ケアプラザ職員行動基準をとおして、職員への徹底を図りました。	指定管理者として、コンプライアンスを重視する職場風土の醸成に努めました。職員一人ひとりが、自分事として、コンプライアンスの意義をとらえ、行動できるよう、年間を通して、事故防止や個人情報保護などについて、具体的事例を題材に意識づけを行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が自ら設定した目標に向かって積極的に取り組んでいけるように、地域資源を活かした、実現可能なその人らしい予防サービス計画を作成していきます。	利用者本人が住み慣れた地域で、出来る限り自立したその人らしい生活が送れるように関係機関と連携し地域の社会資源を生かした居宅介護計画の作成をしていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 通常の事業実施地域を超えて行う指定居宅介護支援時に要した交通費は実費を徴収します。
職員体制	・管理者常勤1名 ・介護支援専門員:専任非常勤1名、兼任非常勤1名	・管理者兼介護支援専門員:常勤1名 ・介護支援専門員:常勤1名 ・介護支援専門員:兼任非常勤1名
契約者数	386名	介護1(29名)、介護2(39名)、介護3(8名)、介護4(10名)、介護5(4名) 合計(90名)

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	安心安全を第一に、利用者様本人の意思やその人らしさを尊重したきめ細やかなサービス提供を目指していきます。他者との交流、社会生活への参加、閉じこもりの解消、介護者の負担軽減、身体機能の維持及び改善を目標にサービスを提供していきます。		

実施体制	【実施日数】 307日 【提供時間】 5時間5分 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 昼食代: 880円 リハビリパンツ: 150円 尿取りパッド: 50円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員3名(常勤) 看護師5名(非常勤) 介護職員10名(非常勤) 運転員8名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】 10,216名	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】 174名	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度「横浜市今宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部							(単位：円)
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		17,526,286	228,000	17,754,286	16,829,698	924,588	横浜市より
内訳	受領額	17,526,286	228,000	17,754,286	17,754,286	0	
	戻入額				△ 924,588	924,588	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）				0	220,750	△ 220,750	自主事業参加費
雑入		3,990,000	0	3,990,000	30,876	3,959,124	
内訳	印刷代			0	0	0	
	自動販売機手数料			0	30,876	△ 30,876	自動販売機売上
	その他	3,990,000		3,990,000	0	3,990,000	
その他				0	0	0	
収入合計		21,516,286	228,000	21,744,286	17,081,324	4,662,962	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,263,389	40,000	14,303,389	10,513,020	3,790,369	法人本部経費は含まれない。
内 本俸	9,800,000	40,000	9,840,000	9,565,099	274,901	コーディネーター・サブコーディネーター・所長・事務職員
内 社会保険料	1,000,000		1,000,000	815,838	184,162	コーディネーター・所長・事務職員
内 手当計	120,000		120,000	12,272	107,728	コーディネーター
内 健康診断費	600,000		600,000	40,311	559,689	コーディネーター・サブコーディネーター・所長・事務職員
内 勤労者福祉共済掛金	2,743,389		2,743,389	79,500	2,663,889	コーディネーター
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0	0	0	
事務費	640,000	188,000	828,000	805,172	22,828	法人本部経費は含まれない。
内 旅費	30,000		30,000	35,552	△ 5,552	会議・研修等参加
内 消耗品費	189,440	188,000	377,440	285,300	92,140	文具・衛生用品・電気製品
内 会議随い費			0	0	0	
内 印刷製本費	130,000		130,000	102,079	27,921	コピー用紙・印刷機消耗品按分使用料・封筒印刷按分
内 通信費	80,000		80,000	57,810	22,190	ADSL・電話・郵便按分
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料(自動販売機設置)
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費	40,000		40,000	0	40,000	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険			0	0	0	
内 職員等研修費			0	0	0	
内 振込手数料	20,000		20,000	21,185	△ 1,185	銀行等振込手数料
内 リース料			0	0	0	
内 手数料			0	0	0	
内 地域協力費			0	0	0	
内 公租公課	140,000	0	140,000	0	140,000	法人本部経費は含まれない。
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他	140,000		140,000	0	140,000	
その他			0	292,686	△ 292,686	
事業費	1,390,000	0	1,390,000	332,784	1,057,216	法人本部経費は含まれない。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,390,000		1,390,000	332,784	1,057,216	講師謝金・材料費等
内 その他			0		0	
管理費	4,748,897	0	4,748,897	5,324,891	△ 575,994	法人本部経費は含まれない。全体額を合築施設との按分に基づき按分
内 光熱水費	4,448,897		4,448,897	3,350,161	1,098,736	
内 清掃費			0	1,009,856	△ 1,009,856	
内 機械警備費			0	36,213	△ 36,213	
内 設備保全費	0	0	0	680,123	△ 680,123	
内 空調衛生設備保守			0	211,997	△ 211,997	
内 消防設備保守			0	18,600	△ 18,600	
内 電気設備保守			0	97,250	△ 97,250	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0	352,276	△ 352,276	
内 共益費			0		0	
内 その他	300,000		300,000	248,538	51,462	
修繕費	474,000		474,000	110,412	363,588	予算・指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれない。
内 雑費			0		0	
支出合計	21,516,286	228,000	21,744,286	17,086,279	4,658,007	
差引	0	0	0	△ 4,955	4,955	
自主事業費 収入	0	0	0	220,750	△ 220,750	
自主事業費 支出	1,390,000	0	1,390,000	332,784	1,057,216	
自主事業 収支	△ 1,390,000	0	△ 1,390,000	△ 112,034	△ 1,277,966	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	30,876	△ 30,876	目的外使用許可(自販機)による手数料収入

令和7年度「横浜市今宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,645,459	131,000	31,776,459	31,367,831	408,628	横浜市より
内 受領額	31,645,459	131,000	31,776,459	31,776,459	0	
内 戻入額				△ 408,628	408,628	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000	0	30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,180,396		6,180,396	6,180,396	0	横浜市より
内 受領額	6,180,396	0	6,180,396	6,180,396	0	
内 戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	23,150	△ 23,150	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	52,700	△ 52,700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	6,600	△ 6,600	
雑入	0	0	0	30,868	△ 30,868	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	30,868	△ 30,868	
内 その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	38,009,855	131,000	38,140,855	37,845,545	295,310	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,885,855	0	33,885,855	33,253,338	632,517	法人本部経費は含まれない。
内 本俸	25,500,000		25,500,000	28,427,464	△ 2,927,464	
内 社会保険料	4,500,000		4,500,000	4,358,535	141,465	
内 手当計	3,000,000		3,000,000	93,872	2,906,128	
内 健康診断費	30,000		30,000	17,307	12,693	
内 勤労者福祉共済掛金	855,855		855,855	356,160	499,695	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0	0	0	
事務費	650,000	131,000	781,000	2,434,783	△ 1,653,783	法人本部経費は含まれない。
内 旅費	10,000		10,000	23,054	△ 13,054	
内 消耗品費	210,000	131,000	341,000	255,851	85,149	
内 会議随費			0	0	0	
内 印刷製本費	81,000		81,000	232,216	△ 151,216	
内 通信費	45,000		45,000	287,315	△ 242,315	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険			0	0	0	
内 職員等研修費			0	0	0	
内 振込手数料	30,000		30,000	13,477	16,523	
内 リース料			0	0	0	
内 手数料			0	1,376,957	△ 1,376,957	
内 地域協力費			0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	263,440		263,440	235,353	28,087	
事業費	2,052,000	0	2,052,000	841,040	1,210,960	法人本部経費は含まれない。
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	926,000		926,000	46,162	879,838	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	101,940	210,060	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	34,938	△ 4,938	
内 その他			0		0	
管理費	1,296,000	0	1,296,000	1,415,468	△ 119,468	法人本部経費は含まれない。
内 光熱水費	1,042,000		1,042,000		1,042,000	
内 清掃費			0		0	
内 機械整備費			0		0	
内 設備保全費	254,000	0	254,000	0	254,000	
内 空調衛生設備保守	254,000		254,000	0	254,000	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他			0	1,415,468	△ 1,415,468	
修繕費	126,000		126,000	29,349	96,651	法人本部経費は含まれない。
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれない。
支出合計	38,009,855	131,000	38,140,855	37,973,978	166,877	
差引	0	0	0	△ 128,433	128,433	

自主事業費 収入	0	0	0	82,450	△ 82,450	
自主事業費 支出	1,422,000	0	1,422,000	337,040	1,084,960	
自主事業 収支	△ 1,422,000	0	△ 1,422,000	△ 254,590	△ 1,167,410	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	30,868	△ 30,868	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	20,308	△ 30,868	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 横浜市今宿地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				24,000	23,604	396	14,200	14,917	-717	90,350	94,316	-3,966			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	820	938	-118	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	820	938	-118			0
	収入合計(A)	0	0	0	24,000	23,604	396	14,200	14,917	-717	91,170	95,254	-4,084	0	0	0
支出	人件費			0	4,450	4,395	55	10,550	14,946	-4,396	48,500	48,122	378			0
	事務費			0	14,260	16,447	-2,187	1,090	1,232	-142	17,980	18,760	-780			0
	事業費			0	140	110	30	180	113	67	16,510	15,919	591			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	1,020	941	79	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	20		20			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,000	941	59			0
	支出合計(B)	0	0	0	18,850	20,952	-2,102	11,820	16,291	-4,471	84,010	83,742	268	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	5,150	2,652	2,498	2,380	-1,374	3,754	7,160	11,512	-4,352	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	令和5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	担い手の発掘・育成、ボランティア活動のきっかけづくり。さらにケアプラザでの活動を遠し地域への関心を高め、新しい人が関われる活動の場を提供する。	1：高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務局作成のテキストに沿った研修会。事業の概要、ボランティア活動の基礎知識について。4/22（火）。	1	0	10	0
2	歌って元気!!	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	楽しく歌ってストレスの発散、脳の活性化、誤嚥対策、口腔環境の良化で介護予防に役立てる。	1：高齢者		地域在住の声楽家による指導で、季節の歌や懐かしのメロディーを歌う。毎月第3月曜日。	12	0	527	0
3	今宿ほっとなごみサロン	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の方を含む要支援、フレイル状態の方または、介護者の交流の場であると共に話し相手としてのボランティアの社会参加・活動の場を目的とする。	1：高齢者		ボランティアとの会話を楽しんだり、血圧計や体組成計を用いた健康チェックを行う。4月から毎月第2火曜・第4水曜日。	20	0	66	0
4	落語（今宿にぎわい笑）	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍を経てケアプラザに来所することが遠のいている地域住民に向け、来館へのキッカケづくりと外出機会の確保、ケアプラザでのその他活動への周知・参加等に繋げる。	5：地域		アマチュア落語家による、落語やマジックショーの開催。5/17（土）、9/14（日）、1/18（日）。	3	0	129	0
5	今宿サマーフェスタ	平成14年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域住民に地域ケアプラザの周知を図ると共に、地区センターと複合館である強みを生かし、地域の住民との交流を図る。	5：地域		地区センターと共催で実施、地域の交流を深める施設のお祭りを開催。9/6（土）、9/7（日）。	1	0	91	0
6	一人暮らし高齢者のお楽しみ会	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	外出機会の少ない一人暮らし高齢者に交流や外出の場を提供すると共に、ジュニアボランティアとの多世代交流の場とする。	1：高齢者		第1部では参加者全員での歌唱とジュニアボランティアによる校歌の披露を行い、第2部ではビンゴゲームを行う。10/25（土）。	1	0	30	0
7	エンジョイ・親子ヨガ	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子で一緒に行うヨガを通して、親子の絆や愛情を深め合う。また、親同士の交流や情報交換、仲間づくりの場とする。	3：養育者及び乳幼児		エンジョイ今宿の開催日に合わせ実施。0～3歳までの親子で60分程度のヨガを楽しむ、その後はエンジョイ今宿で交流の機会を30分程度もつ。5・6・7・8・9月、11・12・1・2・3月の第3火曜日。	10	0	65	0
8	ふれあい交流会	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近隣保育園との交流を目的に、高齢者と幼児が交流できる機会を通して世代間交流を図る。	5：地域		保育園児による太鼓等の披露と、高齢者による昔遊びの披露や実践。6/5（木）、10/31（木）、12/18（木）、3/25（水）。	3	0	80	0
9	スマホサロン	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	スマホの操作に不慣れな高齢者が安心してコミュニケーションや情報収集等を行えるようになる。また、参加者同士での交流や見守り等に繋げる。	1：高齢者		スマホ操作の困りごとにボランティアが相談にのる。毎週土曜日。	46	0	109	0
10	旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー出展	平成24年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域ケアプラザについて来場者を知っていただくための機会とする。	5：地域		・パネル展示 ・地区別計画及びケアプラザ広報紙の配布 ・ミニゲーム企画 ・普及啓発グッズ配布 ・第5期旭区地域福祉保健計画区民意見募集の周知 ・10/19（日）開催	1	0	700	0
11	登録団体交流会	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	登録団体の横の繋がりをもっていただく。貸館ルールを再確認し、利用者さまからの意見も聞き、疑問や問題を解消する。	5：地域		各団体から活動報告。ケアプラザの貸館ルールの説明。利用者からの質疑応答。10/28（火）。	1	0	45	0
12	親子で楽しく遊びながら英会話	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	異なる文化や言語に触れながら、同じ地域に住む親子同士が交流や情報交換ができる場とする。	3：養育者及び乳幼児		同じ地域に住む外国人を講師に迎え、英語の手遊びやボール遊び、歌、読み聞かせを行い、コミュニケーションを深める。5/11（日）・6/8（日）・7/6（日）、10/12（日）・11/9（日）・12/14（日）。	6	0	40	0
13	ボンボンモンスター作り	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近隣にある障がい者のステップの場「工房アリアル」とケアプラザで活動中の編み物サークルの首飾が講師となり、ゆび編みをしながら地域がつながる機会とする。	4：子ども・青少年		毛糸の手ざわりを楽しみながら、頭と指の体操になるゆび編みで可愛いボンボンモンスターを作る。7/22（火）。	1	0	15	0
14	初めてのボイトレーニング	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボイトレーニングが初めての方を対象に、健康によいといわれる腹式呼吸を意識しながら、笑顔で大きな声で正しい発声を身につける。仲間づくりの場にも。	1：高齢者		主に高齢者を対象とし、発声練習を行い、朗読課題に挑戦する。きちんとした姿勢や清舌も学ぶことでオーラルフレイル予防も期待できる。10/10（金）、11/14（金）、12/12（金）。	3	0	87	0
15	いまじゅく座禅会	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	気軽に座禅を体験できる場を提供し、参加者のメンタルヘルスに寄与する。対象は限定しないが、ケアプラザを普段あまり利用しない30～50代をターゲットとし、ケアプラザについて知ってもらう機会とする。	5：地域		椅子座禅の基本とし、気軽に座禅を体験する。生活サイクルへの取り入れ方を知り、座禅に関する質疑応答の時間も設ける。10/12（日）・11/9（日）・12/14（日）・1/11（日）・2/15（日）・3/15（日）。	6	0	48	0
16	エンディングノート活用講座	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの役割の理解を深めると共に、各種制度や相談機関等について普及啓発を図り、自己決定権や権利行使の支援に繋げる。	1：高齢者		エンディングノートを書く前準備として終活・相続・成年後見を落語で楽しく学ぶ。10/29（水）。	1	0	37	0
17	成年後見制度・相続・遺言の出張相談会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	権利擁護事業の一環として、成年後見制度等の各種制度の普及啓発や地域住民の相談のきっかけを図る。	5：地域		成年後見制度・相続・遺言、その他法律問題について、司法書士による個別相談会を偶数月の第2土曜日に実施。4/12・6/14・8/9・10/11・12/13・2/14。	6	0	31	0
18	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症についての正しい知識と理解を深め、地域で認知症の見守りや支援に向けた取組に繋げる。	5：地域		キャラバンメイトと協力しながらサポーター養成講座のテキストを使用した講座を開催。また、認知症に関連する情報提供を行う。1/15（月）・17（水）	2	0	26	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
19	世界アルツハイマー月間認知症講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	世界アルツハイマーデーに合わせ、認知症の正しい理解に向けた普及啓発活動。	5:地域		認知症についての正しい知識や理解に向け、講師による講座の開催。9/21(土)・22(日)。	2	0	22	0
20	認知症の勉強会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症についての正しい知識や対応を学ぶと共に参加者が想いを語る場を作りピア・カウンセリングを目的とする。	5:地域		協力医や主任ケアマネジャーによる認知症についての講座と参加者による座談会形式の意見交換会を開催。4/25(金)、6/10(火)開催。	2	0	38	0
21	介護保険申制度について	令和元年度	1:地域包括支援センター運営事業	0:優先的に取り組み	介護に役立つ技術、知識を学ぶ	6:その他		介護保険制度についての講義を開催。8月。年2回。	2	0	15	0
22	R6大人の寺子屋1:今宿CP	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して、介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操・口腔衛生・栄養講座。12月・1月開催。	2	0	19	0
23	R6大人の寺子屋2:今宿CP	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して、介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操・認知症予防講座等。 7・8・9・10・11月開催。	5	0	71	0
24	グループリーダー研修会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	グループリーダーが介護予防や仲間で行う活動の大切さ、痛みを持っている方への運動療法を学び活動継続のモチベーションを上げる。	1:高齢者		理学療法士による講演会。年1回。2/25(水)。	1	0	2	0
25	エンジョイ今宿	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地区センターとの共同事業として、地域住民の集いの場となりこりの予防や仲間づくり、活動の場、介護予防に繋がる取組を図る。	5:地域		地区センターの体育室を使用し、コーヒーボランティアによるコーヒの提供、健康フェア等を実施。第3火曜日(年間11回(休館日の9月以外)開催)。	11	0	463	0
26	若くて元気な体を作る！	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食育を中心とした健康づくりボランティア「食生活等改善推進員(ヘルスメイト)」と今宿地域ケアプラザの共催。おおむね65歳以上を対象に、若くて元気な体をつくるため、タンパク質摂取の必要性を提案する。	5:地域		タンパク質の大切さやフレイル予防の講義、タンパク質を接種できるおやつを試食会を行う。9/24(水)。	1	0	15	0
27	健康相談会(ダイエー共催)	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方の交流の場づくりと交流促進	5:地域		鉄分チェック(ダイエー) 血管年齢測定(ダイエー) 薬剤師栄養・健康相談(ダイエー) 血圧測定・体組成計測定(今宿ケアプラザ) 11/8(土)開催。	1	0	68	0
28	父親育児支援講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	NPO法人全日本育児普及協会より講師を迎え、ケアプラザを普段あまり利用しない20代から40代の父親をターゲットとし、子育てに役立つ内容を伝授する。子育て家庭を支援するとともに、男性を巻き込んだ地域のつながりの場をつくるきっかけを提供する。	3:養育者及び乳幼児		「子育てはじめの一歩&体を使った遊び」「絵本の読み聞かせ&仕事と子育ての両立」をテーマに、NPO法人全日本育児普及協会より講師を迎える。11/8(土)・12/6(土)。	2	0	3	0
29	子どものための救命救急	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	旭消防署今宿消防出張所指導により、未就学児をもつ保護者や子育て支援に関わる方を対象に、子どものための心肺蘇生術と応急処置講習会を開催する。緊急時の処置を学ぶだけでなく、地域の子育て世代が知り合い、つながり、仲間をつくる場の提供も目的とする。	3:養育者及び乳幼児		子どものための心肺蘇生術と応急処置を旭消防署今宿消防出張所の署員より学ぶ。3/17(火)。	1	0	5	0
30	福祉教育	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	神奈川県高齢福祉課主催のもと、旭区ひまわりの会に講師を依頼し、高校生向けの認知症サポーター養成講座を開催。福祉教育の一環として、認知症とは何か、認知症の方との接し方等を学ぶ。	4:子ども・青少年		令和7年度高校生向け認知症サポーター養成講座を神奈川県立二俣川高等学校にて開催。旭区ひまわりの会が講義を担当。9/22(月)。	1	0	35	0
31	協力医座談会	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その人らしい自立した生活を送る事が出来る様役立つ知識を学ぶ。	1:高齢者		前半は協力医のつくしクリニック安部医師による「生きがい」についてのミニ講座。後半を座談会形式として参加者の意見、安部先生への質問など意見交換の時間とした。2/10(火)	1	0	32	0
32	お口の健康と栄養講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	閉じこもりがちな高齢者の社会交流を持つ場とし、介護予防の知識を得て健康維持に取り組んでいける機会とする。	1:高齢者		10/8(水)は歯科医師を講師として口腔衛生について、11/5(水)は栄養士を講師として栄養の摂りかたについて学ぶ機会を提供した。	2	0	11	0
33	基礎から学ぶ男性料理教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの利用を促進するきっかけづくりとして、男性を対象とした料理教室を開催する。日常生活にすぐ役立てられるような料理の基本を学ぶ機会とする。高齢者から若い世代まで幅広く募集し、男性が外に出て、地域のつながりをつくる場の提供も目的とする。	5:地域		野菜の切り方、だしの取り方、お米の研ぎ方など、料理の基本を学びながら、和食のおかずを調理し、交流しながら美味しく。1/31(土)・2/7(土)。	2	0	20	0
34	自転車ルール講習会	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	令和8年4月1日から自転車の交通違反に「交通反則制度」が導入されることを受け、自転車のルールについて、旭警察署交通課より説明を受ける。地域住民と職員が共に学び、交通安全や自転車のルール遵守の意識づけの機会とする。	5:地域		旭警察署交通課の方を講師に迎え、交通事故のビデオ視聴と質疑応答。3/6(金)。	1	0	37	0